⚠注意事項⚠

- 本製品はボールベアリングの抜取専用工具です。
  それ以外の用途には使用しないで下さい。
- 本製品にはインパクトレンチ等の工具は使用しないで下さい。
  必ず手工具で作業して下さい。
- アタッチメントはボールベアリングに適応した物を使用して下さい。
  異なるサイズで使用すると急に外れ、ケガをする恐れがあります。
- ボールベアリングの種類によっては、ボールを寄せるなどの前作業を行わないとスペースを確保できず、使用出来ない物もあります。
  ボールベアリングのボール保持器を全て破壊するか、削る等の加工を施して下さい。
- アタッチメントの片掛け（1本のみ）での使用はお止め下さい。無理な力が掛り破損する場合があります。
- 使用する前にネジ部には必ずグリース等の潤滑剤を塗布して下さい。
- 使用中に不具合が発生した場合は直ちに作業を中止して下さい。
  無理して作業を続けると工具の破損やケガをする恐れがあります。
- ボールベアリングが固着し外れない時は、ボールベアリング側の淵を軽くプラスチックハンマー等で衝撃を与えて下さい。抜取れる場合もあります。
- 使用前後は各部を点検し異常の無い事を確認して下さい。
- 製品の保管は専用のケースに入れ、雨の当る場所や湿度の高い場所を、避けて保管して下さい。

※

同封の販売証明書は本取扱説明書と共に大事に保管して下さい。
※ 部品の発注や修理の際に必要になります。
紛失なされても再発行は致しません。

KOTO

KOTO

IBP-120
ボールベアリングプーラー
取扱説明書

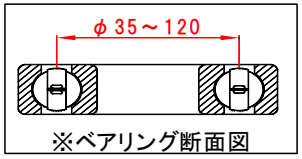


この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。
本取扱説明書をよく読み使用方法をご確認の上作業を行って下さい。
本製品はボールベアリングをシャフトから抜取る専用工具です。
それ以外の用途には使用しないで下さい。

～適応サイズ～

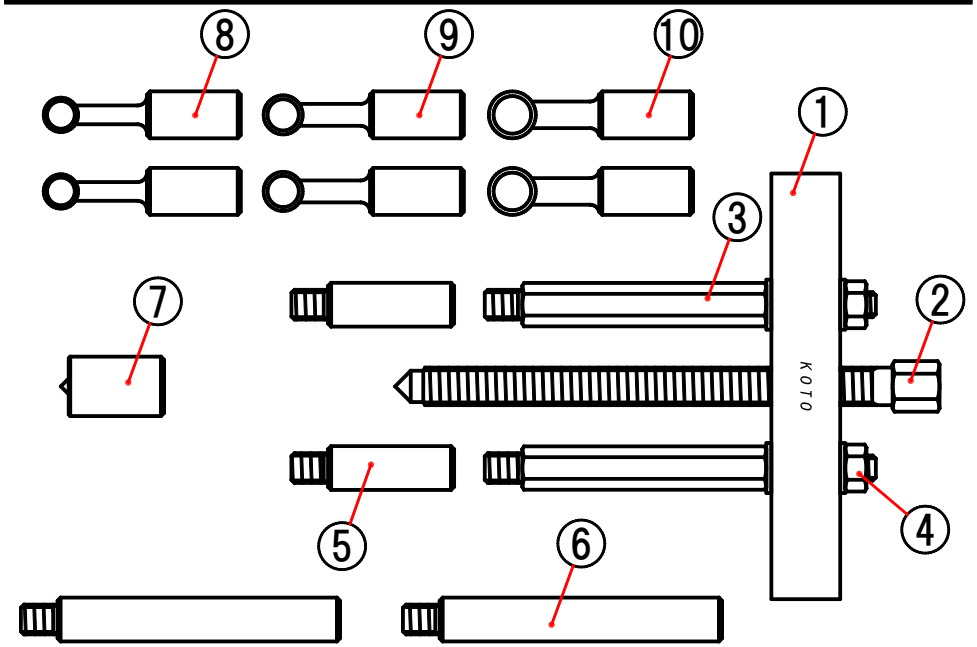
※本製品はシャフト付き『単列深溝玉受』に対応したベアリングプーラーです。
※『マグネト玉軸受』や『アンギュラ玉軸受』はボール保持器を破壊し、本製品のアタッチメントを掛ける事が出来れば使用する事が可能です。

本製品の適応ベアリングサイズは
ベアリングのボール中心径で
『φ35～φ120㎜』です。
（右記イラスト参照）

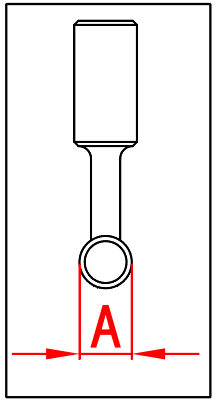


※ベアリング断面図

～各部品名称～



部番	品名	員数	A寸法
①	Hホルダー	1	―
②	センターボルト	1	―
③	ヨークボルト	2	―
④	ナット・ワッシャー	2・4	―
⑤	延長ヨークボルトM	2	―
⑥	延長ヨークボルトL	2	―
⑦	センターアダプター	1	―
⑧	アタッチメント11	2	φ11
⑨	アタッチメント12.5	2	φ12.5
⑩	アタッチメント15	2	φ15



適応ベアリング品番例	アタッチメントサイズ
6207～6211	11/12.5/15
6305～6308	11/12.5
6403～6405	11/12.5/15

※上記記載以外のベアリングでもボール径により使用可能な物もあります。

～使用方法～

1. 作業するベアリングのサイズを確認します。

2. ボールとボールの間を狙ってボール保持器をドリルやタガネ等で破壊します。(図1)

3. ボールをタガネ等を使用しアタッチメントの先端が入るスペースを確保します。

4. ボール溝にアタッチメント先端を差込み、ボール溝部で90° 回転させ引掛けます。(図2. 3)

5. ベアリング側の位置により必要であれば『延長ヨークボルトS. L』『センターアダプター』を使用して下さい。

6. 相手側のシャフトにセンターボルト(センターアダプター)を当て、ねじ込みベアリングを抜き取ります。(図4)

